

6月市議会報告

ハッ場ダム建設推進意見書を可決

日本共産党市議団は反対

沼田市議会は、11日の6月議会最終日に、「ハッ場ダム建設中止撤回並びに建設推進を求める意見書案」が議員提案され、賛成多数で可決され、内閣総理大臣、国土交通大臣などに意見書を提出することになりました。

意見書は、関東地区1都6県の自民党議員などでつくる「ハッ場ダム推進1都6県議員連盟」の要請に賛成する市議などが提案しました。

日本共産党市議団の井之川、大東両議員は、大型公共事業推進路線の歴代自民党政権が、地元の反対を57年にわたって攻撃し、住民を疲弊させ、やむなく建設を受け入れさせたものであり、ダム建設によって、疲弊させられた地域の「再生」は不可能であるとともに、地滑りなどの災害が予測されており、対策のためには天井知らずのお金がかかると想定されている状況では、ダム本体の建設は中止する以外にないこと。ダム建設に頼らない地域住民の生活再建を国が責任を持って進めることを求める「意見書」こそ提出すべきだと主張し、反対しました。反対討論は大東議員が行ないました。

他に高柳議員が反対討論を行なうなど、合計5人が反対しました。



国保税引き上げ議案を可決

日本共産党市議団は請願に賛成し議案に反対

国民健康保険税引き上げ議案、引き上げを反映した補正予算案、市民から提出されていた「引き上げに反対請願」は、11日の本会議に一括上程され、片野民生福祉常任委員長の引き上げ議案と補正予算は可決、請願は不採択との報告を受け討論が行なわれ、採決され、賛成多数で引き上げが可決されました。

これにより、国保加入世帯では、世帯平均年間1万5千円、総額1億円が増税になります。



利根保健生協通常総代会開催される

第34回利根保健生協通常総代会が、6月11日利根沼田文化会館小ホールにおいて開催されました。総会では、日生協の中の医療部会から独立をして、新たな医療生協の全国連合会が発足することに伴って、利根保健生協も日生協を脱退して、日本医療福祉生活協同組合連合会に加入することが提案され、承認されました。

来賓として、星野沼田市長があいさつを行ないました。

沼田民商第45回総会開催される

第45回沼田民主商工会総会が、6月13日、利根沼田文化会館会議室で開催されました。総会では、民商の運動によって、今年度沼田市で実現した、「小規模工事等契約希望者登録制度」を大いに活用することや、「消費税増税を断固阻止し、『生きることを優先する』政治を実現しよう」という特別決議を行ないました。また、厳しい情勢に対応した「方針」を決定するとともに、その先頭に立って運動を進める新役員を選出しました。

来賓として井之川博幸市議があいさつを行ないました。

6月無料法律相談会のご案内

＊6月23日（第4水曜日）午後1時から

・毎月第2・4水曜日 午後1時から

・日本共産党利根沼田地区事務所 下久屋町983 電23-1519

・お気軽にご相談ください。顧問弁護士が対応します。



2010年6月20日 No.521

いのさんニュース

発行所沼田市下久屋町983 ☎23-1519

井之川博幸議員活動地域版部内資料